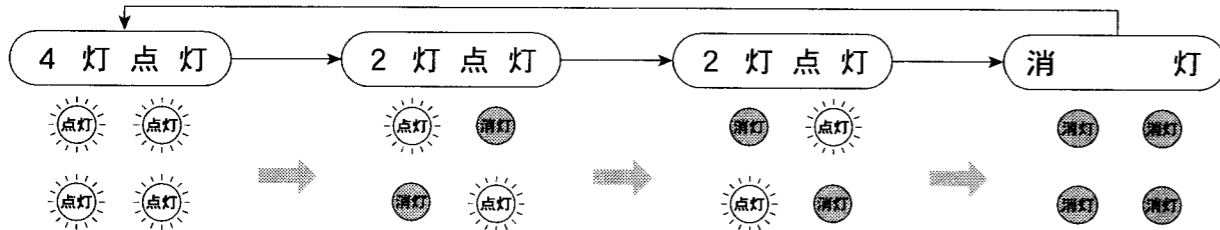


点灯順序

点灯順序切替スイッチを操作することで次の点灯順序となります。



●壁スイッチのみで使用される場合は、時々、ボールチェーン(スイッチ)での操作を行なってください。
 長期間、ボールチェーンでの操作を行なわないと、スイッチの接点が酸化し接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障の原因になることがあります。

ファンの操作方法

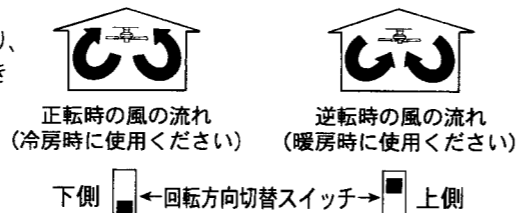
1. 回転速度の切替

回転速度切替スイッチのボールチェーンを引く度に、高速→中速→低速→OFFを繰り返します。

注：ファンの回転をOFFにしても、遠心力が加わっている為すぐには止まりません！

2. 回転方向の切替

回転方向切替スイッチにより、正転と逆転の切り替えができます。



注：方向の切替は、必ず回転が止まってから行ってください。

取付上のご注意

- ファンが回転している間は、羽根に絶対に触れないでください。ケガの恐れがあります。
- ファンの羽根は必ず4枚取り付けて運転してください。回転が不安定となり、落下やケガの原因となります。
- 万一羽根が破損した場合は必ず4枚とも交換してください。破損した羽根だけを交換しますと、振動の原因となります。
- 羽根を回転させるためモーターを使用しておりますので、若干の音は発生しますが異常ではありません。ご使用中に異常振動や異常音が発生したらただちに使用を中止し、お近くのNEC製取扱店へご相談ください。
- 壁付調光器のある回路では使用しないでください。

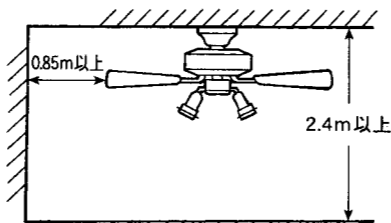
注意

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあります。右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。
 (調光器の交換工事は電気工事に依頼してください。)

《調光器付壁スイッチ代表例》

- ランプ交換の際は電源を切り、ランプが冷えてから適合ランプに交換してください。ヤケド・火災の恐れがあります。
 (適合ランプ：一般形白熱電球60Wまで又は電球形蛍光ランプ13W)

- 器具の取付位置は下図の寸法を参考に、取り付けてください。下図の寸法以下で取り付けると器具の振動の原因になります。



取付後は定期的に点検を行ってください。各部の取り付けにゆるみやガタなどがあると振動や落下の危険があります。ゆるみがあればしめ直してください。

- 点灯中にランプ及びガラスグローブに触れないでください。ヤケドの恐れがあります。
- モーターの構造上、50Hz地域と60Hz地域では回転数が変わります。50Hz地域では若干回転数が遅くなりますが故障ではありません。
- グローブ取付部はジョイントにより上下に動くように設計されています。グローブ取付部を調節してご使用ください。調節する際、きしみ音がする場合がありますが、異常ではありません。また、左右には動きませんので無理に回さないでください。変形やガタツキの原因となります。

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。

右表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC商品取扱店へご相談ください。
 なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

形式名は器具本体部に貼り付けてある器具ラベルに表示してあります。

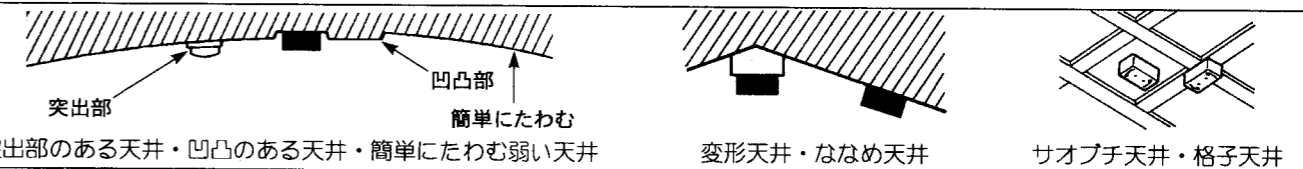
故障の状態	主な原因	対処方法
ランプが点灯しない	ランプがソケットに確実に取り付けしていない。	ランプソケットに確実に取り付けてください。
	ランプの寿命。	ランプを交換してください。
	壁スイッチがOFFの状態になっている。	壁スイッチをONにしてください。
モーターが回転しない	壁スイッチがOFFの状態になっている。	壁スイッチをONにしてください。
	回転方向切替スイッチが中間でとまっている。	回転方向切替スイッチを確実にセットしてください。

NEC 照明器具 取扱説明書

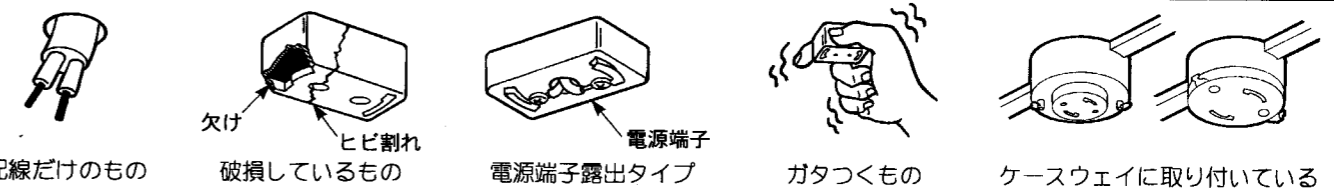
保存用 保証書添付 【取付方法】

取り付けできない天井

火災・感電・落下によるけがの原因となります。



下図の場合は、電気工事店が販売店にご相談ください。

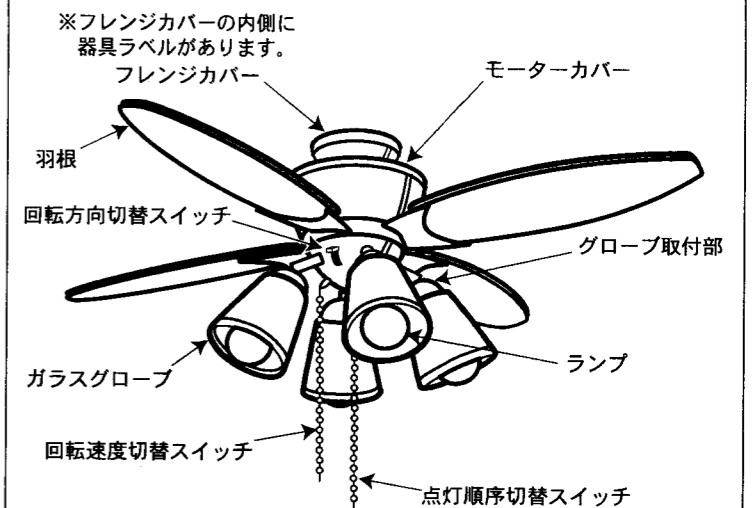
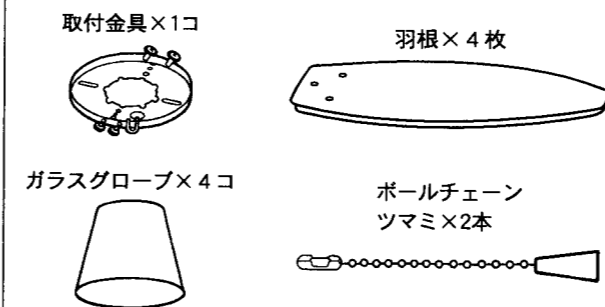


電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下する恐れがあります。

各部の名称

- 付属品
- ランプ×4コ
 - 保護スペーサ×13コ(予備1コ)
 - 羽根取付用ネジ×13コ(予備1コ)
 - 平ワッシャー×4コ
 - 取付用ネジ×4コ
 - スプリングワッシャー×4コ
 - 長い木ネジ×2本
 - 短い木ネジ×2本
- 埋込みローゼット取付用(角型・丸型シーリングには使用しません)



定格

形 式	使用電圧	周 波 数	ランプの最大消費電力	モーターの最大消費電力	口 金	使用電球
60W形一般電球4灯用 (弊社形式:XZF-64***)	AC100V (交流)	50Hz / 60Hz	240W	30W	E-26	一般電球 60W形(E-26)×4
13W形電球形蛍光ランプ4灯用 (弊社形式:XZF-154***)			52W			電球形蛍光ランプ EFA15/13W形(E-26)×4

NECライティング株式会社

東京都品川区西五反田二丁目8番1号(五反田ファーストビル)
 〒141-0031 http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞

フリーダイヤル 0120-52-3205
 受付時間 平日9:00~12:00 13:00~18:00
 (土、日、祭日は受け付けておりません)
 FAX. 03-5719-8131

※この紙は再生紙を使用しています

器具の取付方法

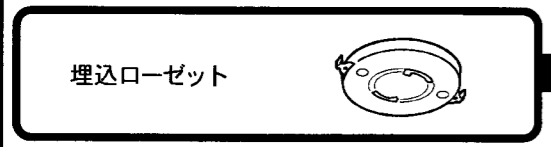
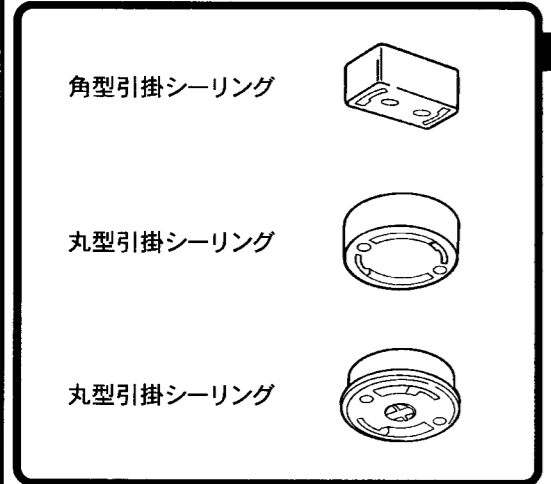
器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行って下さい。

1. 天井の引掛シーリングを確認する

取り付け可能な引掛シーリング
・下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。
(ガタつきや破損がないことを確認して下さい。)

重要ポイント

引掛シーリングの形状によって
取付方法が異なります。



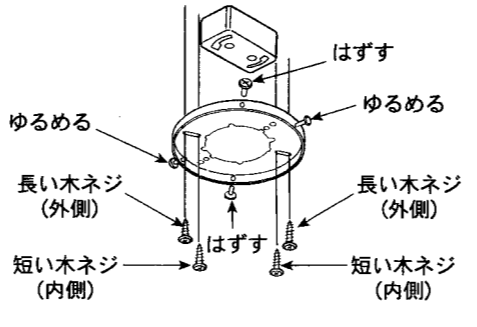
取り付けできない引掛シーリング

取り付けする際は、必ず上図の取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。交換には電気工事士の資格が必要です。交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。
(引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けられないで下さい。器具が落下する恐れがあります。)

2. 取付金具を取り付ける

■角型・丸型引掛シーリングの場合

- 右図のように取付金具の側面左側のネジをはずしてください。右側のネジは半分までゆるめてください。
- 天井に必ず木ネジ4本で取り付けてください。



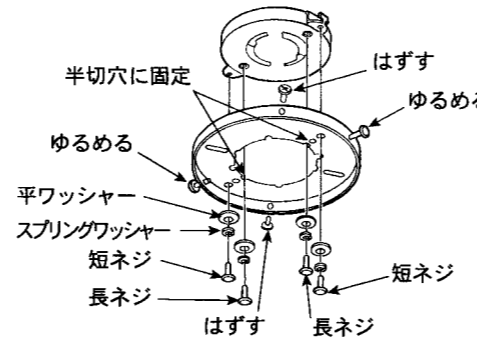
必ず厚い棧に取り付けてください。

警告 ・シーリングファンの重さは約8kgです。
・天井の強度(回転重量も加わりますので10kgに耐えうる)や補強方法に十分気をつけ天井の梁に取り付けてください。

2. 取付金具を取り付ける

■図の埋込ローゼットの場合

- 図のように取付金具の側面左側のネジをはずしてください。右側のネジは半分までゆるめてください。
- ローゼットの2つのネジをはずしてください。
- 埋込ローゼット取付用ネジでローゼットに取り付けてください。
※必ず4本で取り付けください。

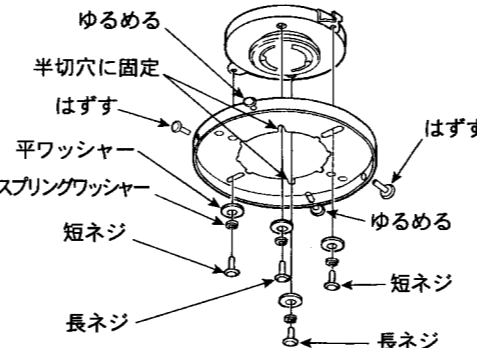


警告 ・シーリングファンの重さは約8kgです。
・天井の強度(回転重量も加わりますので10kgに耐えうる)や補強方法に十分気をつけしっかりと締め付けてください。

2. 取付金具を取り付ける

■図の埋込ローゼットの場合

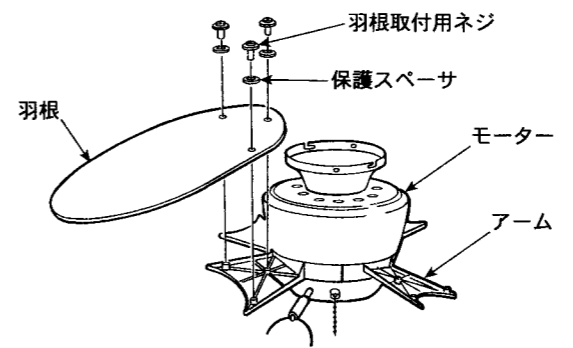
- 図のように取付金具の側面左側のネジをはずしてください。右側のネジは半分までゆるめてください。
- ローゼットの2つのネジをはずしてください。
- 埋込ローゼット取付用ネジでローゼットに取り付けてください。
※必ず4本で取り付けください。



警告 ・シーリングファンの重さは約8kgです。
・天井の強度(回転重量も加わりますので10kgに耐えうる)や補強方法に十分気をつけしっかりと締め付けてください。

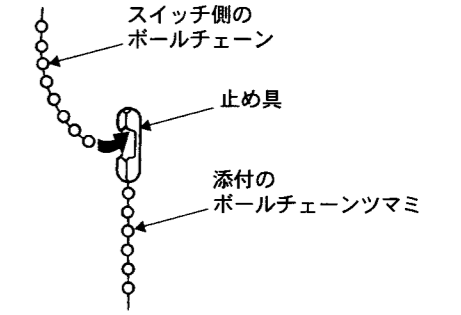
3. 羽根を取り付ける

添付の羽根取付用ネジで保護スペースを通してアームに羽根を取り付けてください。



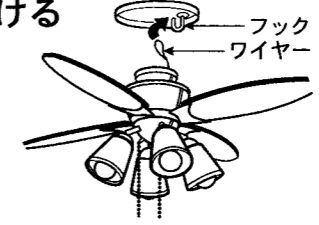
4. ボールチェーンツマミを取り付ける

点灯順序切替スイッチと回転速度切替スイッチのボールチェーンに添付のボールチェーンツマミの止め具をはめ込んでください。

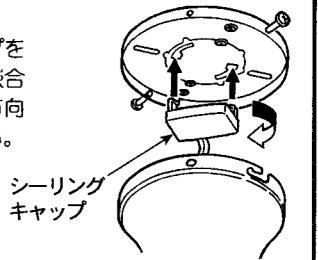


5. 本体部を取り付ける

- 本体部についているワイヤーを取付金具のフックに引っ掛けてください。

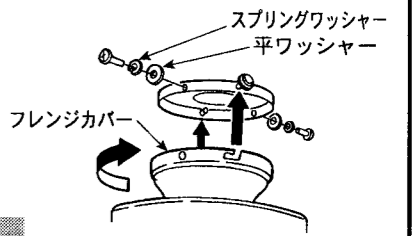


- シーリングキャップを引掛シーリングの嵌合穴に挿入し、矢印方向にまわしてください。



注: 仮固定ができますが吊ったままで手をはなさないでください。落下の危険があります。

- ①フレンジカバーの耳を取付金具のネジに差し込み、右に回してはめてください。
- ②左側のネジをしめてください。
- ③緩めた右側のネジをしめ込んでください。

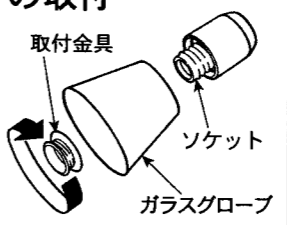


※ネジは、必ず4本とも確実に締め込んでください。

注: 平ワッシャーは、必ず器具フレンジカバーの外側にくること。

6. ガラスグローブの取付

- ソケットに付いている取付金具をはずしてからソケットにガラスグローブをはめ、取付金具にて締め付けてください。



注: 取付金具は、確実に締め付けてください。ゆるいと落下の原因となります。

7. ランプの取付

- 添付のランプをソケットに取り付けてください。

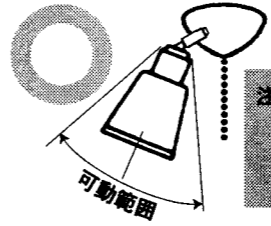


注: ランプは確実に締め付けてください。ゆるいと落下の原因となります。

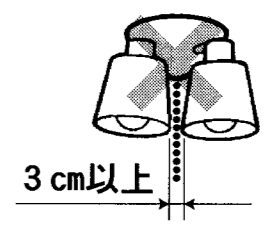
8. ガラスグローブ取付部を調節する

警告 ランプが点灯している場合は、ランプ及びガラスグローブが高温になっています。必ず、消灯してからグローブ取付部を調節してください。又、消灯直後も高温になっていますので、注意してください。ヤケドの恐れがあります。

ガラスグローブ取付部は可動範囲内で調節してください。調節する際は、必ずガラスグローブの間隔を3cm以上あけてください。



注: 可動範囲以上に無理に動かさないでください。変形やガタツキの原因となります。



注: ガラスグローブを接触させないでください。モーター回転時に騒音やガラスグローブが破損し、ケガの原因となります。